

〈楷書〉 (この課題で書体は自由。但し、この課題は一人一点のみとする)



山本飛雲先生書

〈行草書〉



井之上南岳先生書

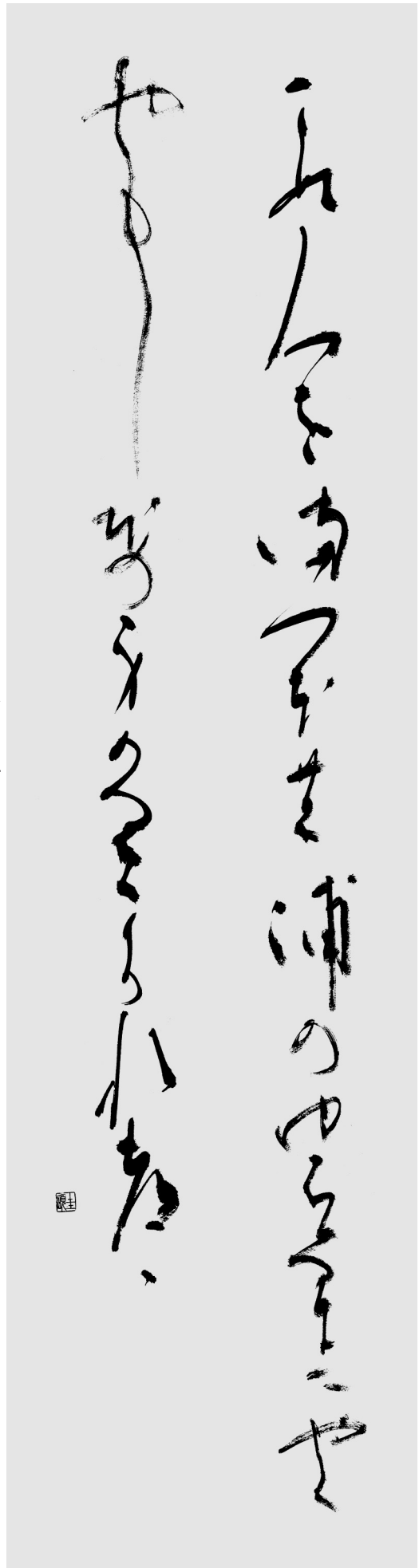
□ 千林日に映し鶯乱れ啼き、万樹春を囲みて燕雙飛す。(唐伯虎)

多くの花咲く林は日に映じて多くの黄鳥は啼き、花が春を成している処には二羽の燕が飛んでいる。

次号予告「柳意故將花作雪 蝶情欲以夢為人」

条幅随意（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする）

舟尾圭碩先生書



□こぬ人を 満つ本農浦の ゆふな支二 やくやもし本の 身裳こ可れ都、 △百人一首九十七▽

こぬ人を まつほの浦の 夕なきに 焼くやもしほの 身もこかれつ、

条幅随意（臨書）（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目は一人一点のみとする）

清原大龍先生臨

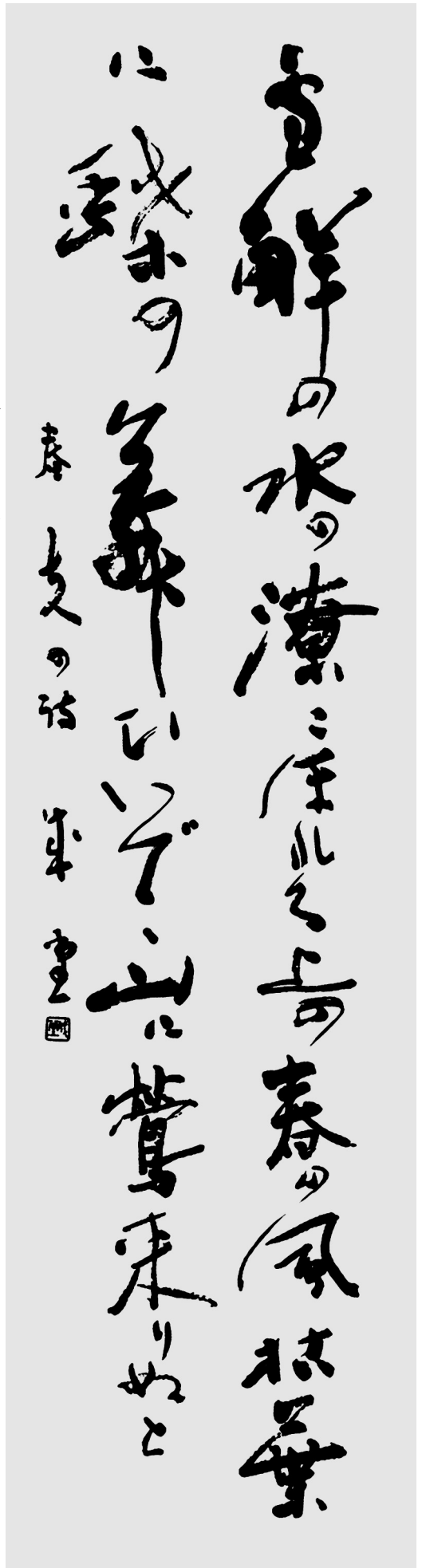


▽史晨前碑

臣盡力思惟

条幅随意 (この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

吉田成堂先生書



□ 初音のうはさ 佐藤春夫の詩 雪解ゆきげの水みづの涼ひやたずみ こほれる上の春の風 枯葉に蝶の舞ひいでて 山に鶯来りぬと。

条幅随意 (半折1/2横のみ) (この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)



吉田成美先生書

□ 「至誠」 (しせい) 〈孟子〉

この上もない真心

篆書・隸書のリズムを取り入れ、素朴で明るく現代的な表現に心掛けました。手本に捉われず、いろいろな書体・書風にチャレンジしてみてください。

△手本 (課題例) にとらわれず意欲的な作品を期待します。▽

半折作品は各課目ごとに横1/2に一枚ずつたんで提出ください。

条幅随意 (半折1/2) 漢字・詩文書の手本は、各月交互の掲載となります。

(この課題で書体は自由。但、この課目は一人一点とする)

□ 花ははなはひらひらく玉ぎよくう楼はるの春はる (崔灝)  
花は美しく咲き さらぬだに美しき玉楼の春を成した。 (然らぬだにただでさえ)

花楼 春 散 玉

吉田成美書



次号予告「龍池望五雲」

吉田成美先生書

(この課題で書体は自由。但、この課目は一人一点とする)



□ 花は美しく咲き さらぬだに美しき玉楼の春を成した。 (崔灑)  
花は美しく咲き さらぬだに美しき玉楼の春を成した。 (然らぬだにただでさえ)

次号予告「龍池望五雲」

吉田成美先生書

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

半紙随意の漢字・詩文書の手本は、各月 交互の掲載となります



△詩文書▽  
薔薇の根  
金子みすゞの詩  
土の中で根が思う  
うれしいな  
うれしいな

半紙随意（臨書）参考手本 — 3月末日締切 —

（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目は一人一点とする）

▽ 史辰前碑



△ 臨書▽  
横画の伸びやかさを表現してみてください。また波法を急ぎすぎないように。

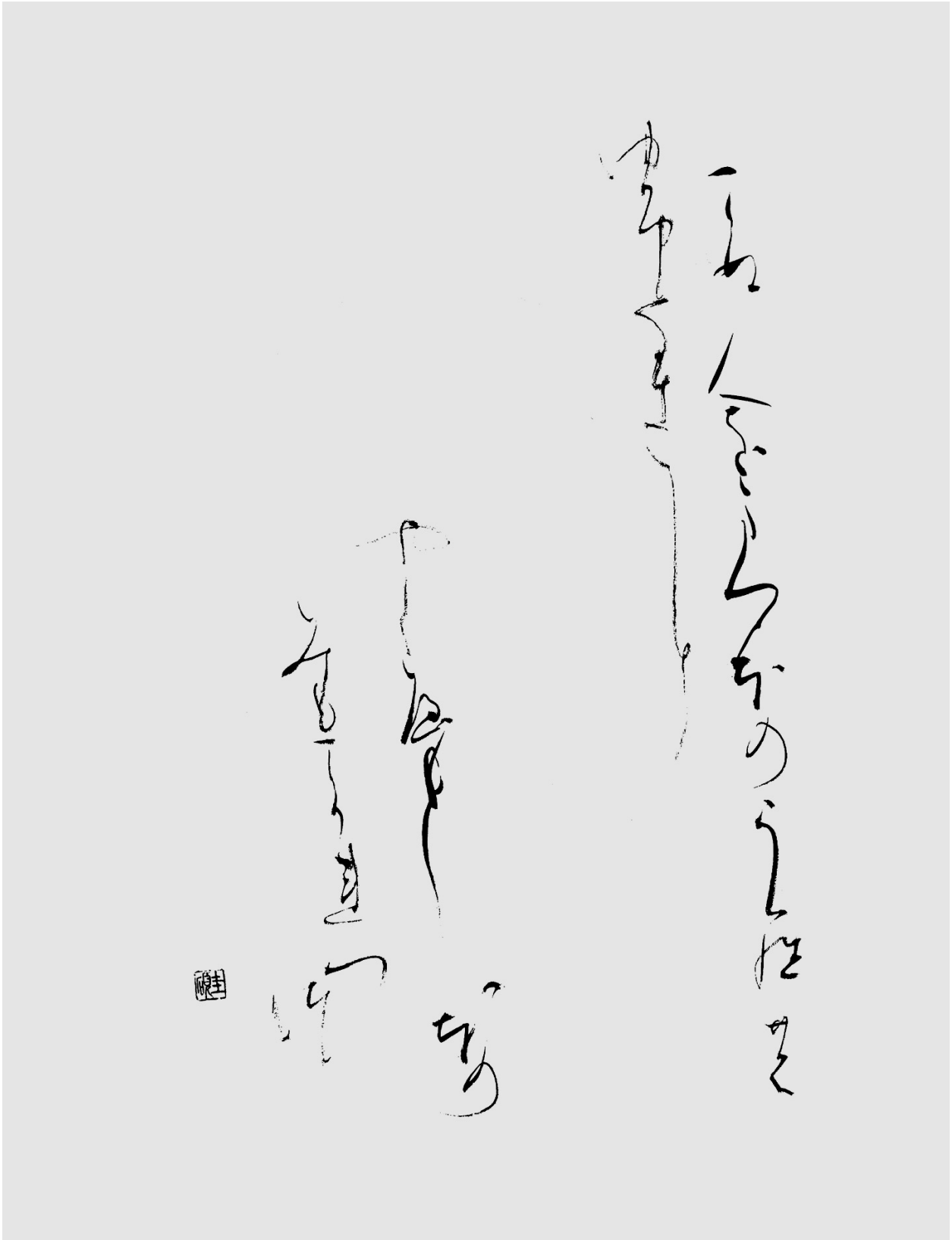
「臣盡力思」

小 畠 秋 聲 先 生 臨

半紙随意参考手本 — 3月末日締切 —

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

こぬ人を まつほの浦の 夕なきに 焼くやもしほの 身もこかれつゝ



△仮名▽ こぬ人を まつほの浦のう羅農 ゆ布な支耳 やく屋もし本の みもこ可連つ徒

舟尾圭碩先生書



半紙随意参考手本 — 3月末日締切 —

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

半紙随意の実用書・手紙文の手本は、各月 交互の掲載となります

△実用書▽

博多人形 伊万里焼 長崎べつ甲 山鹿灯笼

別府竹細工 都城大弓 大島紬 琉球絣

博多人形	長崎べつ甲	別府竹細工	大島紬
伊万里焼	山鹿灯笼	都城大弓	琉球絣

姓  
号

兵頭白慧

兵頭白慧先生書

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目A・Bのいずれか一点のみとする)

# 書譜

△暮らしに役立つ書▽

近頃、月に関する言葉をよく耳にします。  
「スーパームーン」「皆既月食」と、今年に入ってから  
天体ショーが目白押しです。私もお正月には  
月光浴をとり過ぎました。

調べたところ、この三月は、満月が二度現れる  
とか、「非常に珍し」という英語の慣用句から、  
二度目の三十一日の月を「ブルームーン」と呼ぶ  
そうです。梅も咲き、素敵な夜になろうよう  
ね。いつもの皆に声を掛けますね。

玲子

野のある便箋に書いてみよう。

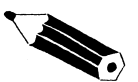
△26 cm × 18 cm▽

紙質は自由。

※ 本研究社にて「特選便箋」を発売しております。本誌裏面をご参照の上、ご利用ください。

兵頭白慧先生書





今月のかきかたドリル (形や注意する点に気をつけてゆくり書こう！)

中学	桜	値	姉	粉	星	年	月	ひ
小学6年	桜	値	姉	粉	星	年	月	ひ
小学5年	桜	値	姉	粉	星	年	月	ひ
小学4年	桜	値	姉	粉	星	年	月	ひ
小学3年	桜	値	姉	粉	星	年	月	ひ
小学2年	桜	値	姉	粉	星	年	月	ひ
小学1年	桜	値	姉	粉	星	年	月	ひ
ようねん	桜	値	姉	粉	星	年	月	ひ

一般の方も是非チャレンジしてください。

坂元 紫香 先生 書

平和な国

小学4年

左右の目

小学3年

二十

小学2年

ふさ

ようねん・小学1年

(この課題以外の語句のものもよい。但し、その学年にふさわしい語句が望ましい。)

変わらぬ友情

中学2・3年

新しい出発

中学1年

旅立ちの朝

小学6年

近づく春

小学5年

秋永春霞先生書

△条幅¼ || 四尺画仙紙半折¼ : 68cm × 17.5cm ▽

ようねん・小学一年

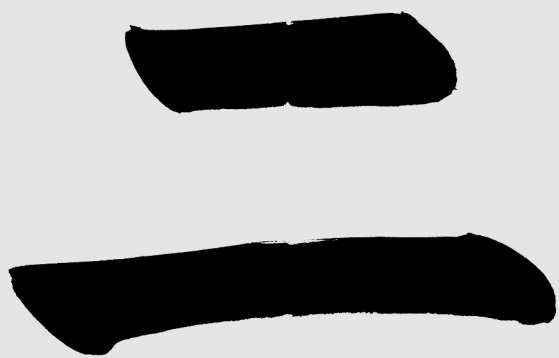
次号予告「にじ」



□「ハネ」「バライ」「トメ」のちがいに気をつけて、伸びやかに書きましょう。

小学二年

次号予告「ことり」



□書き始めは、筆の先をきれいにそろえて、元気よく書きましょう。

坂元紫香先生書

小学三年

次号予告「土」



□筆順に気をつけながら、二画目の線を強調し、伸びやかにバランスよく書こう。

小学四年

次号予告「虫」



□「平」は横画の「そり」、二・三画目の空間に注意し、「和」は「口」の位置に気をつけて書こう。

吉田成美先生書

小学五年

近づぐ  
く春

次号予告「よもぎ葉」

□漢字と平仮名のバランスに気をつけ、「じ」と「春」の右払いを伸び伸びと書きましよう。

小学六年

旅立ち  
の朝

次号予告「湖」

□「旅・朝」は左右の大きさや高さに注意し、五文字をバランス良く書きましよう。

秋永春霞先生書

中学一年

出発

次号予告「地球」

□「出」は一画目を強く、や、台形を保ち、「発」は筆順に気をつけ、「ハライ」を伸びやかに。

中学二・三年

変わらぬ  
友情

次号予告「調和」(行書)

□漢字と平仮名の大きさや気脈に注意し、線の強弱を意識しながら立体感を出して書こう。

吉田成美先生書

段 級	
氏 名	
け	の
ら	い
や	ん
ラ	イ
ち	の
す	て
だ	お
く	か
ち	赤

小学一年

ひなな いちも

段 級	
氏 名	
ち	も
な	は
れ	な
し	ひ

ようねん (※ようねんの方は、小学一年の課題を言ってもよい。但、審査は従来通りです。)

ひなな いちも  
 ひなな いちも  
 ひなな いちも  
 ひなな いちも



小学二年

あ		と		う		まの	
年		間		書		いて	
そ		う		楽		しか	
二		年		生		のこと	
段		級		氏		名	

まのつくおろしと下のよこせんにしける  
 とめる  
 はねる  
 なかくつぎでる  
 ななめにはらう  
 とめる  
 白油楽  
 二年三年  
 門門間  
 門門間  
 書書書

小学三年

外		は		す		い		星		で		月		も		出	
て		い		た		と		う		げ		の		下		り	
坂		道		は		一		面		の		真		の		白	
し		も		て		雷		み		た		い		だ		た	
段		級		氏		名		氏		名		氏		名		氏	

つける  
 早星  
 月貝  
 坂道(さかみち)  
 右にはらう  
 七打坂  
 上にはらう  
 一本とも上のよこせんにしける  
 二本とも上のよこせんにしける  
 下正面

小学四年

小学五年	
段	級
氏名	
バスの停りゆゝ所の辺りまで来たとき、粉雪がふり始めました。それをも受けの輪は終わりました。	

① 停り (とどまる) ② 下 (した) ③ 粉 (こな) ④ 雪 (ゆき) ⑤ 始 (はじまる) ⑥ 接 (つ) ⑦ 輪 (りん) ⑧ 終 (おわる) ⑨ 接 (つ) ⑩ 下 (した) ⑪ 接 (つ) ⑫ 下 (した) ⑬ 接 (つ) ⑭ 下 (した) ⑮ 接 (つ) ⑯ 下 (した) ⑰ 接 (つ) ⑱ 下 (した) ⑲ 接 (つ) ⑳ 下 (した)

① 停 (とどまる) ② 下 (した) ③ 粉 (こな) ④ 雪 (ゆき) ⑤ 始 (はじまる) ⑥ 接 (つ) ⑦ 輪 (りん) ⑧ 終 (おわる) ⑨ 接 (つ) ⑩ 下 (した) ⑪ 接 (つ) ⑫ 下 (した) ⑬ 接 (つ) ⑭ 下 (した) ⑮ 接 (つ) ⑯ 下 (した) ⑰ 接 (つ) ⑱ 下 (した) ⑲ 接 (つ) ⑳ 下 (した)

① 停 (とどまる) ② 下 (した) ③ 粉 (こな) ④ 雪 (ゆき) ⑤ 始 (はじまる) ⑥ 接 (つ) ⑦ 輪 (りん) ⑧ 終 (おわる) ⑨ 接 (つ) ⑩ 下 (した) ⑪ 接 (つ) ⑫ 下 (した) ⑬ 接 (つ) ⑭ 下 (した) ⑮ 接 (つ) ⑯ 下 (した) ⑰ 接 (つ) ⑱ 下 (した) ⑲ 接 (つ) ⑳ 下 (した)

小学五年	
段	級
氏名	
とたんは一羽の小鳥が、はたはたつと枝から飛び立った。見れば、ぐいすだった。そのすがたを追って、兄さんがかり返ると、目の前に姉様が立っておた。	

① 飛 (とぶ) ② 下 (した) ③ 飛 (とぶ) ④ 飛 (とぶ) ⑤ 飛 (とぶ) ⑥ 飛 (とぶ) ⑦ 飛 (とぶ) ⑧ 飛 (とぶ) ⑨ 飛 (とぶ) ⑩ 飛 (とぶ) ⑪ 飛 (とぶ) ⑫ 飛 (とぶ) ⑬ 飛 (とぶ) ⑭ 飛 (とぶ) ⑮ 飛 (とぶ) ⑯ 飛 (とぶ) ⑰ 飛 (とぶ) ⑱ 飛 (とぶ) ⑲ 飛 (とぶ) ⑳ 飛 (とぶ)

① 追 (お追) ② 追 (お追) ③ 追 (お追) ④ 追 (お追) ⑤ 追 (お追) ⑥ 追 (お追) ⑦ 追 (お追) ⑧ 追 (お追) ⑨ 追 (お追) ⑩ 追 (お追) ⑪ 追 (お追) ⑫ 追 (お追) ⑬ 追 (お追) ⑭ 追 (お追) ⑮ 追 (お追) ⑯ 追 (お追) ⑰ 追 (お追) ⑱ 追 (お追) ⑲ 追 (お追) ⑳ 追 (お追)

小学六年

日本のみなさんは、 <b>わが国</b> の	
ことを知る <b>べき</b> です。よ <b>し</b> 、日本文	
学を <b>読む</b> こと、そして、よ <b>し</b> 、日本語	
を書くこと。日本の言語文化に	
は、それだけの価値 <b>が</b> あります。	
段級	氏名

①じめる②はめる  
 ③まっすぐ下におろす  
 ④画で書く  
 ⑤「文化」  
 ⑥「価値」  
 ⑦「わが国」  
 ⑧「価値」

水面には <b>かもの</b> 一家が遊んでおり、	
桜の枝がトニホの <b>よう</b> に空を覆	
う遊歩道には涼やかな風が吹き	
抜けていた。太陽の戒めを解かれ	
て、二人の歩みは遅く <b>な</b> った。	
段級	氏名

⑨「水面」  
 ⑩「かもの」  
 ⑪「かもの」  
 ⑫「かもの」  
 ⑬「かもの」  
 ⑭「かもの」  
 ⑮「かもの」  
 ⑯「かもの」  
 ⑰「かもの」  
 ⑱「かもの」  
 ⑲「かもの」  
 ⑳「かもの」  
 ㉑「かもの」  
 ㉒「かもの」  
 ㉓「かもの」  
 ㉔「かもの」  
 ㉕「かもの」  
 ㉖「かもの」  
 ㉗「かもの」  
 ㉘「かもの」  
 ㉙「かもの」  
 ㉚「かもの」  
 ㉛「かもの」  
 ㉜「かもの」  
 ㉝「かもの」  
 ㉞「かもの」  
 ㉟「かもの」  
 ㊱「かもの」  
 ㊲「かもの」  
 ㊳「かもの」  
 ㊴「かもの」  
 ㊵「かもの」  
 ㊶「かもの」  
 ㊷「かもの」  
 ㊸「かもの」  
 ㊹「かもの」  
 ㊺「かもの」  
 ㊻「かもの」  
 ㊼「かもの」  
 ㊽「かもの」  
 ㊾「かもの」  
 ㊿「かもの」

小 畠 秋 聲 先 生 書